

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090600244		
法人名	エフビー介護サービス株式会社		
事業所名	グループホーム諏訪沖田		
所在地	長野県諏訪市沖田町一丁目141-3		
自己評価作成日	令和 6年 1月 24日	評価結果市町村受理日	令和 6年 3月 27日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kani=true&JiyosyoCd=2090600244-00&ServiceCd=320
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 6年 2月 13日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

社内研修・外部研修への参加で認知症についての理解を深め、認知症状が進む中において一人ひとりができることを継続するケアの実践に努めています。特に女性利用者が多い中、長年行ってきた家事仕事を職員と一緒に行うことで、達成感や満足感が得られるよう支援しています。また、受け持ち担当職員が個々の状態を随時把握し、必要な支援を会議等で提案・検討を行い、より良いケアへ繋がっています。コロナ感染症は5類へ移行され、交流室で短時間の面会や、自宅への外出等もできるようになりました。屋内の様子をホーム便りやブログ等で地域へ情報発信することで、家族との連携も図っています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

2023年3月に開設され間もなく1年を迎える当ホームは中央自動車道諏訪インターチェンジの近くに位置し、周りに数々の商業施設や住宅が点在する環境の中にある。「すぐやる、必ずやる、できるまでやる、すべては利用者様のために」等、6項目からなる法人経営理念を支援の基とし、「一致団結チームケア。一人ひとりが望む暮らしの実現を目指して」という当ホームの活動スローガンを心に抱き、利用者へ寄り添いながら日々の支援に取り組んでいる。ホームとして最も大切にしていることは利用者一人ひとりの出来ることを見極め、家に居てやっていたようなことを継続してやっただき、日々笑顔で暮らしていただけるようにしている。女性の利用者は掃除、掃除機掛け、食事の盛り付け、テーブル拭き、コップへのお茶くみ等を行い、男性利用者は新聞たため、ウエスを切ったの布巾作り、おやつ作りのお手伝い等を行うなど、出来ることに参加していただけて張り合いのある生活に繋がっている。また、日課として食事の前にはラジオ体操とビデオ体操で体を動かすと共に口腔体操、バタカラ体操、歌を歌い、口を動かすことにも力を入れている。更に、午後は「風船バレー」や「ボール回しゲーム」等を行い午後のひと時を楽しんでいる。コロナ禍の状況が長引き、外出レクリエーション等制約を受けながらの活動が続いているが、利用者へストレスがたまることのないように行事担当職員が工夫を重ね、月1回の施設内での行事にも力を入れている。新年には「おせち料理」を味わい、おみくじを引き、新年ゲーム大会として「じゃんけん大会」「つかみ取りゲーム」等を楽しみ、2月の節分には新聞紙を丸めて作った豆を職員が扮した鬼にぶつけ「恵方巻」を全員で作って味わっている。また、行事の様子についてはブログや毎月のお便りで家族に知らせ、喜ばれるとともに感謝されている。開設間もない当ホームであるが、利用者職員が一体となり、一つの家族のように活動している。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目: 23,24,25)	<input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者の <input type="radio"/> 2. 利用者の2/3くらい <input type="radio"/> 3. 利用者の1/3くらい <input type="radio"/> 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目: 9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目: 18,38)	<input type="radio"/> 1. 毎日ある <input type="radio"/> 2. 数日に1回程度ある <input type="radio"/> 3. たまにある <input type="radio"/> 4. ほとんどない	64	通い場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目: 2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目: 38)	<input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> 2. 利用者の2/3くらい <input type="radio"/> 3. 利用者の1/3くらい <input type="radio"/> 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目: 4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目: 36,37)	<input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> 2. 利用者の2/3くらい <input type="radio"/> 3. 利用者の1/3くらい <input type="radio"/> 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目: 11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目: 49)	<input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> 2. 利用者の2/3くらい <input type="radio"/> 3. 利用者の1/3くらい <input type="radio"/> 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目: 30,31)	<input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> 2. 利用者の2/3くらい <input type="radio"/> 3. 利用者の1/3くらい <input type="radio"/> 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目: 28)	<input type="radio"/> 1. ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> 2. 利用者の2/3くらい <input type="radio"/> 3. 利用者の1/3くらい <input type="radio"/> 4. ほとんどいない		